

自主放送みんな視えているか

視聴できるように取り組む



あや 議員
もと 坂本

告知端末が92・85%。テレビ放送は37・94%。インターネット通信19・60%となっている。

自主放送は4月から開始されたが、加入率は変わっていない。事務局に問い合わせが多くあったが、加入金と引き込み工事合わせて、4万2千円の負担金があることを説明すると、加入をあきらめる方が多い現状だった。

の中で誰が、チャンネル設定ができていないかいうところは、心配はしているが、人数の把握はできていない。解決方法については検討していきたい。

問 自主放送が視聴できているかどうかを、全て職員で調査するのは現状無理だと思う。

答 情報センターの委託契約業務として契約者に調査させ対策をすべきではないか。

問 町の大きな事業として整備をしたテレビ事業は、住民にとって見えて当り前。

答 見えないままにしておくことはサービスが出来ていないことではないか。

任範囲ではない。「町が全部ただでやる」ということになれば、民間の電気店の圧迫にもなり難しい問題がある。

問 行政が一般財源を投じて事業をする中で、利益を何で考えるかといえば、住民の満足感、安心感だと思う。今回、加入金を免除するようにすれば、町費の持ち出しも出る。

答 だが、それを出してでもやらなければならぬのは、行政が住民の皆さんに喜んでもらう仕事をするからだ。だから、加入した方が視聴できない状態ではいけないと思う。この原点を忘れずに取り組んでいきたい。

問 行政が一般財源を投じて事業をする中で、利益を何で考えるかといえば、住民の満足感、安心感だと思う。今回、加入金を免除するようにすれば、町費の持ち出しも出る。

答 松本情報防災課長

せっかく加入していただいで、料金も頂いているのに、視聴できない実態については大きな問題意識を持っている。サービスセンターと、事務担当と協議して、何らかの対応ができないか、検討させていただきます。

問 6月議会で「加入金と工事費を免除したら加入者が増えるのではないか」と質問したことに對して、今議会で早速減免する条例が提案されたが、これまでも議会放送が始まったこと等もあり、今までケーブルテレビを契約してはなかった方々からも契約したいとの問い合わせがあったのではないか。

答 松本情報防災課長

情報基盤事業関係の加入率は、平成24年8月31日現在で、

問 契約している方全てが自主放送を見られているか。もし、見られていない方が多いなら、それはなぜなのか。どうして解消していくのか。

答 松本情報防災課長

視聴できていない原因の多くは、チャンネル設定が分からないからだと思う。契約者

問 光ネットワークの保守サービスは年間契約で実施しているが、テレビなどへつなぐ宅内工事は、個人が電気店に手配しての工事となり、費用も個人の負担になる。チャンネル設定も個人の責任で行う部分で、サービスセンターの責

黒潮町の映画「月の下まで」



舞台挨拶をする奥村監督